

第5次結城市総合計画実施計画策定及び行政評価シート

担当部署	部局名	教育委員会		
	課名	スポーツ文化課		
	係名	体育係		
	記入者	河田康雄	電話(内線)	612

1. 事業の概要

(1) 事業種別 [新規又は継続]	継続	(2) 事務事業 の名称	計画 予算	スポーツ団体指導者育成事業 保健体育総務事務経費	(3) 事業の 優先度	B
(4) 総合計画での位置づけ				(6) 事業主体	市	
① 事業の区分	主要事業				(7) 予算・ 財源等 の種別	事業の性質 一般事業費(ソフト事業)
② 施策コード	43201	(総合計画掲載ページ)	109	ページ	会計区分	一般会計
基本目標(政策)	4 未来を担う子どもと地域を支える市民を育むまちづくり(教育・文化)				財源区分	市単独
基本施策	3 誰もが楽しめるスポーツ・レクリエーション活動の推進				予算科目	款 10 項 6 目 1
施策	スポーツ・レクリエーション活動への支援				予算書上の 事業名称	保健体育総務事務経費 (予算書 174 ページに掲載)
施策内容	指導者の育成と資質の向上				(8) 事務分類	自治事務
(5) 事業期間	開始 昭和 24 年 月から 終了 年 月まで (力年)				根拠法令	

2. 事業の目的及び内容

(1) 対象者(だれを・何を)	(3) 事業内容(具体的に何を行うのか、そのために何を行うのか)
・スポーツ団体及びその団体指導者 ・その他スポーツ指導者	資格指導者育成 ・スポーツ指導者にむけた指導者講習会の開催 ・資格講習会への参加者 スポーツ団体等育成 ・団体等への財政援助 ・スポーツ振興対外試合補助金(県代表として関東大会以上の大会へ出場する個人または団体へ補助)
(2) めざす姿(どのような状態にしたいのか・意図)	
スポーツレクリエーション活動における様々な資格指導者の育成をおこなう。	
■ 事業の全体計画(※計画等がある場合、H24年度末時点で記入)	
・総事業費 千円 ・進捗率 %	
(4) 事業開始のきっかけや市民・議会の要望や意見、他市の状況など(※1-(8)事務分類 法定受託の場合は、記入必要なし)	
スポーツ振興を図るため、市内のスポーツ振興団体及び茨城県予選会を経て県代表としてスポーツ大会の出場する個人又は団体に対し、補助金を交付することを目的にし、開始した。	

3. 事業コスト及び改善措置

行政評価		実績内容の評価		検討・改善		検討・改善内容を反映	
実施計画							
● 予算内訳		実績・決算額(千円)		予算額(千円)		計画額・見込額(千円)	
事業内容		24 年度	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	
(1) 事務事業費の コスト	事業費	スポーツ振興事業補助金	1,337	1,337	1,337	1,337	1,337
		スポーツ振興対外試合参加補助金	803	450	450	450	450
		合計	2,140	1,787	1,787	1,787	1,787
	財源	国庫支出金(千円)					
		県支出金(千円)					
		地方債(千円)					
		その他特定財源(千円)					
		一般財源(千円)	2,140	1,787	1,787	1,787	1,787
		合計(千円)	2,140	1,787	1,787	1,787	1,787
		補助・起債制度名					

(2) 平成25年度以降の改善・改革点(※記入の必要なし)

- ・指導者の育成、活用
- ・補助金に関する規則、要項の見直し

4. 指標の検証（活動指標・成果指標）

指標の名称			単位	24 年度	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度
(1) 活動指標（実施した事業の内容）								
実施内容	スポーツ振興事業補助金及びスポーツ対 外試合参加補助金交付件数	目標値	件		20	20	20	20
		実績(見込)値		19	20			
		目標値						
		実績(見込)値						
(2) 成果指標（事業実施による施策指標の達成度）								
施策の指標	茨城県スポーツリーダーバンク登録者数	目標値	人		20	20	20	20
		実績(見込)値		18	20			
		達成率		90.0 %	100.0 %			
		目標値						
		実績(見込)値						
		達成率		%	%			

5. 事業評価

(1) 平成24年度の行政評価結果をうけて、平成24年度に取り組んだ改革改善点について記載してください。

(2) 項目別評価

評価項目		評価の指標		客観的評価点及び評価理由		
1. 目的妥当性		①事業の必要性,緊急度は高いですか？		4	依然, 必要性が高い(または, 優先的に対応しないと相当な影響が出る)	
		②行政が実施すべき事業ですか？		4	法的な問題などがあり, 行政がやるべき事業である	
		③受益者が特定の個人や団体に偏っていませんか？		4	目的とした対象者に対しては, 概ね広く便益を提供している	
12	A	補足				
2. 効率性		④事業の手段(やり方)は適切ですか？		3	どちらとも言えない	
		⑤コスト効率, 人員効率は高まっていますか？		4	効率は徐々に高まっている(コストは徐々に下げられている)	
7	B	補足	④事業自体は実際に多く用いられている方法であるが, 規則の整備も含めて事業の見直しを行う必要がある。			
3. 有効性		⑥活動指標, 成果指標は達成されていますか？(指標達成度)		4	概ね目標水準に達している	
		⑦事業の成果の進捗は順調ですか？(進捗度)		4	計画どおり, 順調に進んでいる	
		⑧事業のめざす姿は基本施策の目標達成に貢献できますか？(貢献度)		5	基本施策への効果が高く, 基本施策全体をより効率化できる	
13	A	補足				
4. 総合評価		事業全体について評価し,問題点,課題等を指摘してください。				
32 / 40		・スポーツリーダーバンクへの登録者数が少ないため, さらなる受講生の募集を行っていく必要がある。				
[5×8項目]		・スポーツ振興対外試合補助金については他市町村の状況を加味して今後規則の見直しをおこなっていく必要がある。				
5. 対応策・提言等		この事業をどのように改善・改革をしていきますか？				
		平成25年度 [事業実施段階 における改善点]	スポーツ指導者へ講習会参加の積極的な呼びかけ, 斡旋			
		平成26～28年度 [今後の事業見込 による改善点や 改革点]	・指導者の育成, 活用 ・補助金に関する規則, 要項の見直し			

6. 事業の方向性判断

評価主体	25年度以降の事業の方向性	評価理由・根拠
(1) 記入者評価 記入者が評価を行う	改善・改革しながら継続(成果向上・コスト維持又はコスト削減，成果維持・コスト維持又はコスト削減)	注)記入者は「5. 事業評価」を記載するため，この欄は未記入で結構です。
(2) 一次評価 担当課長が評価を行う	改善・改革しながら継続(成果向上・コスト維持又はコスト削減，成果維持・コスト維持又はコスト削減)	スポーツレクリエーションを楽しみ，健康づくりに努め市民週1スポーツを図るため，総合型地域スポーツクラブを推進する。
(3) 最終評価 企画調整会議において 評価を行う		上記評価のとおり 施策コードの変更をする。